

2022 年度学会彙報

1. 総会報告

出席者 14 名（委任状 21 名） 定足数を越え、総会が成立した。

- ・総務報告（会員異動状況）が報告された。
- ・2021 年度事業が報告された。
- ・2021 年度決算報告、監査報告（別紙）が承認された。
- ・監査報告書の押印の廃止について承認された。
- ・2022 年度事業計画案、予算案が審議され、承認された。

2. 第 15 回大会報告

・日時：2022 年 8 月 11 日（木）13：00～15：30

・会場：Zoom によるオンライン開催

・大会委員長：高村めぐみ

・プログラム

12：30 Zoom 入室開始

13：00 開会の辞

13：05 基調講演

「ナレーションを活用した言語活動—覚えるキミから発信するキミへ—」

王 伸子（専修大学）

14：40 研究発表

「事象関連電位から見た聴覚障害者の読解：母語話者、日本語学習者との比較」

鈴木 皓太（筑波大学大学院生）

15：25 閉会の辞

15：40 総会

3. 理事会報告

2021 年度第 2 回理事会報告

出席者：福盛理事、三浦理事、島田理事、高村理事、菅井監事、岡田監事、石田監事（委任状 1 名）、城生顧問

日時：2022 年 3 月 13 日（日）13:00～14:00

場所：Zoom によるオンライン理事会

- ・第 15 回大会について審議した。
- ・学会サイトの掲載情報の追加について審議した。
- ・オンライン学会誌の継続体制について審議した。
- ・当日までの会員の異動状況が報告された。
- ・2021 年度収支報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行われた。

臨時メール会議

日時：2022 年 3 月 28 日（月）～4 月 3 日（日）

場所：メールによる臨時理事会

- ・第15回大会の日程変更について審議した。

2022年度第1回理事会報告

出席者：福盛理事、三浦理事、島田理事、高村理事、菅井理事、岡田監事、石田監事（委任状1名）、城生顧問

日時：2022年6月25日（日）16:00～17:00

場所：Zoomによるオンライン理事会

- ・2021年度事業報告について審議した。
- ・2021年度決算について審議した。
- ・2022年度事業計画について審議した。
- ・2022年度予算案について審議した。
- ・ホームページにおける大会委員長の記載について審議した。
- ・第15回大会について審議した。
- ・会員の異動および会計報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

4. 編集委員会報告

出席者：池田潤(委員長)、宇都木昭、丸島歩、勝田浩令

日時：適宜

場所：メール会議

- ・第15回（2022年度）大会に関して、匿名査読（2名）の結果、発表1件が採択された。
- ・『実験音声学・言語学研究』（REPL）第15号に関して、論文2件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、論文1件が採択された。

*第16回大会

2023年の開催を予定しています。

*会費納入のお願い

正会員の方は、年度内に年会費（一般会員2,000円、院生会員1,000円）を下記の口座に納入してください。

ゆうちょ銀行

口座番号 00120-9-262862

口座名義 日本実験言語学会

<他銀行から振り込まれる方>

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九（ゼロイチキュウ）店

支店番号：019

口座番号：当座 0262862

*会員情報の変更に関して

<http://www.jels.info/membership.html> に会員情報変更用の書類を UP しておきます。
情報に変更がある方は、書類に必要事項をご記入の上、事務局宛にお送りください。

役員名簿

会 長 福盛 貴弘

副会長 三浦 弘

理 事 島田 武 (事務局)

理 事 高村めぐみ (会計)

理 事 池田 潤 (編集)

理 事 菅井 康祐 (広報)

監 事 岡田あずさ

監 事 石田 尊

顧 問 城生 佰太郎

日本実験言語学会 総会資料

日時：2022年8月11日（木）15：40～16：10

場所：Zoom

<報告事項>

1. 総務報告

会員異動状況

会員の種別	会員数		増減数
	2020年度末 (2021年3月31日) 現在	2021年度末 (2022年3月31日) 現在	
正会員	70	70	0
（うち院生）	(15)	(16)	
（うち学生）	(6)	(5)	
賛助会員	2	2	0
合計	72	72	0

2. 2021年度事業報告

(1) 大会報告

日時：2021年8月27日（土）13：00～15：30

場所：Zoomにてオンライン開催

【受付開始】12:30

【開会の辞】13:00

【会長就任講演】13:05

13:05-13:35

「トルコ語の音調について」 福盛貴弘

【ワークショップ】13:40

13:40-14:25

「人文系大学院生のキャリアと対策」 吉野宏志

【研究発表】14:40

14:40-15:25

「異性装者の日本人男性における母音[a]の音響的特徴」 濱岡佑帆

【閉会の辞】15:25

【総会】15:40

(2) 学会誌の刊行

『実験音声学・言語学研究』

(英文名: Research in Experimental Phonetics and Linguistics)

第14号 2022年3月24日

研究ノート 2件

(3) 役員会

<第1回理事会報告>

出席者: 福盛理事、三浦理事、島田理事、池田理事、菅井理事、岡田監事、石田監事(委任状1名)、城生顧問

日時: 2021年7月18日(日) 14:00~15:00

場所: Zoomによるオンライン理事会

- ・2020年度事業報告について審議した。
- ・2020年度決算について審議した。
- ・2021年度事業計画について審議した。
- ・2021年度予算案について審議した。
- ・映像資料の取り扱いについて審議した。
- ・第15回大会について審議した。
- ・会員の異動および会計報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

<第2回理事会報告>

出席者: 福盛理事、三浦理事、島田理事、高村理事、池田理事、岡田監事、石田監事(委任状1名)、城生顧問

日時: 2022年3月13日(日) 13:00~14:00

場所: Zoomによるオンライン理事会

- ・第15回大会について審議した。
- ・学会サイトの掲載情報の追加について審議した。
- ・オンライン学会誌の継続体制について審議した。
- ・当日までの会員の異動状況が報告された。
- ・2021年度収支報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

<臨時メール会議>

日時: 2022年3月28日(月)~4月3日(日)

場所: メールによる臨時理事会

- ・第15回大会の日程変更について審議した。

<編集委員会報告>

- ・第14回（2021年度）大会に関して、匿名査読（2名）の結果、発表1件が採択された。
- ・『実験音声学・言語学研究』（REPL）第14号に関して、論文1件、研究ノート2件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、研究ノート2件が採択された。

(4) その他

- ・JELS通信はNo. 59～61まで送信された。

3. 2021年度決算報告

	項目	金額	備考
収入	前年度繰越金	199,985	
	正会員会費	71,000	（正会員31名。但し未払い分、先払い分も含む）
	賛助会員会費	0	
	入会金	0	
	大会参加費等	2,000	
	計	272,985	
<hr/>			
	項目	金額	備考
支出	大会運営費	0	（茶菓、スタッフ弁当など）
	広告費	4,177	（ポスター作成、レンタルサーバーなど）
	郵送費	0	（ポスター発送、学会備品郵送）
	人件費	0	（アルバイト代）
	消耗品費	0	（封筒）
	印刷費	0	
	予備費	0	
	繰越金	268,808	2022年度へ繰り越し
	計	272,985	

4. 2021年度監査報告

（別紙）

5. その他

- ・監査報告書の押印の廃止について

関係法令

(1) デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律(令和3年法律第37号)

公布日：令和3年5月19日 施行日：令和3年9月1日（一部の内容を除く。）

上記(1)の改正を踏まえ、金融庁は5月20日、同法施行に伴う金融庁関係政府令の改正案（下記(2)）のように公表し、監査報告書等の記載事項について「自署及び自己の印」が必要であったものを自署のみとする見直しが行われる。

(2) 金融庁「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に伴う金融庁関係政府令の改正案の公表について

<審議事項>

1. 2022 年度事業計画

(1) 第 15 回大会について

日時：2022 年 8 月 11 日（木）

会場：Zoom（オンライン開催）

基調講演、口頭発表 1 件

大会委員長：高村めぐみ

(2) 学会誌の刊行

- ・『実験音声学・言語学研究』第 15 号を刊行する。
- ・原稿締め切りは 10 月末日とする。

(3) 役員会

- ・理事会を年 2 回、編集委員会を随時開催する。

2. 2022 年度予算案

収入

項目	金額	備考
会費	50,000	正会員 25 名分
入会金	0	
大会参加費等	0	
前年度繰越金	268,808	
計	318,808	

支出

項目	金額	備考
大会運営費	2,000	(zoom アカウント)
講演費	30,000	
広告費	5,000	(ドメイン・レンタルサーバ経費)
郵送費	30,000	(ポスター発送)
人件費	10,000	(アルバイト代)
消耗品費	10,000	
印刷費	50,000	
予備費	181,808	
計	318,808	

編集後記

『実験音声学・言語学研究』第 15 号をお届けいたします。今号には論文 1 編が掲載されています。日本手話母語話者の読解について脳波実験をもとに論じた実証的な論考となっています。ご高覧いただければ幸いです。

新型コロナウイルスの影響で様々な制約があるものの、感染対策をとりつつ音声や言語の実験が徐々にできるようになってきました。第 16 号には、活発な投稿があることを期待しています。(J. I.)

実験音声学・言語学研究 (Research in Experimental Phonetics and Linguistics) 第 15 号

発行者：日本実験言語学会

〒305-8571 つくば市天王台 1-1-1 筑波大学文芸・言語専攻内池田潤研究室気付

電話・ファクス 029-853-4410

jelsoffice@gmail.com

<http://www.jels.info>

編集委員：池田潤（編集委員長）、宇都木昭、丸島歩、勝田浩令

2023 年 3 月 24 日刊行 ISSN 1883-6763